

市民助け合いネット

第10号

仲間通信

発行
NPO法人—
市民助け合いネット
代表 片岡 興—
〒270-0114 流山市東初石1-112-5
☎・FAX 04-7153-5733

高い評価続々と、私たちの「助け合い活動」

市民助け合いネット

読売新聞(全国版)が報道

「市民助け合いネット」の助け合い活動が、読売新聞に大きく掲載されました。それは、去る一月三十一日の読売新聞の夕刊(全国版)の『明年(老年)最前線』のシリーズの「社会貢献」をテーマにした記事の中で、四分の一ページを占める大きな紙面で紹介されていました。

記事では、会員の石川恵脩さん(63歳)が、黒田シンさん(92歳)の庭の手入れをしているところを写真で掲載、黒田さんの石川さんへの信頼が紹介されて、石川さんの「会社と違ってしがらみがなく、自分の予定に合わせて活動出来るのが魅力で、お年寄りから指名があると『頼られています』と感じます」というコメントを記載しています。また、当会の「助け合い」の仕組みも紹介され、最後に「地域には男性の手

い。「草むしりなど、ヘルパーさんができないことも頼める。石川さんとは親せき同様のつき合いですよ」と黒田さん。一方、2年前から月一回、黒田さんの病院送迎などをしている石川さんは、元NPT社員。定年退職の際、再就職の誘いより「地域の役に立ちたい」と、ボランティア活動を選んだ。黒田さん宅を含め、年に五十数回、高齢者宅を訪れる。「会社と違ってしがらみがなく、自分の予定に合わせて活動できるのが魅力。お年寄りから指名がある」と、頼られています。



「市民助け合いネット」の活動を紹介した読売新聞

シニア男性 地域で活躍

も手がけている。片岡興一代表(右)は、男性の手や技術が必要な部分が、地域にはたくさんある。第二の人生をどう生きるか考えている男性と、どんな参加してほしいと呼びかける。

を必要とすることが沢山あるので、第2の人生の一部として参加してほしい」という片岡代表のコメントを載せています。

この新聞記事が出てから、次項に記載する「内閣府の取材」をはじめ、問い合わせの電話も多く、見学者もあって、その反響の大きさに驚いています。

内閣府「高齢社会書」が取材

去る二月二十三日、内閣府から私たち「市民助け合いネット」の取材がありました。今年度の政府発行「高齢社会白書」に、私たちの活動が掲載される予定です。この取材は、内閣府発行の19年度版「高齢社会白書」のコラム(実例)に「市民助け合いネット」の活動を紹介するためのもので、一月三十一日の読売新聞に掲載された当会の活動記事を内閣府の担当官が目にしたのがきっかけでした。

当日は、内閣府の担当官が来所、「病院への送迎」「買物代行」そして「犬の散歩」の現場で、利用者さんと提供者さんにインタビュー、利用者さんから「ありがたい」という感謝の言葉、提供者さんから「生きがいになります」との感想の言葉をそれぞれ取材しました。そのあと、事務所における利用者と提供者のマッチングの難しさや、当会の財政力の弱いことや、この活動の市内への拡大の課題などを詳しく取材して帰りました。

「市民助け合いネット」が、政府が発行する公文書に掲載されたり、読売新聞で紹介されるなど、私たちの「助け合い活動」の社会貢献が高く評価されています。会員の皆様ともども喜びを分かち合うと共に、高齢化がますます進むこれらに向けて、この活動に一層励んでいきましょう。

2006年度の活動を報告します。

2006年度事業報告

- 1. 会員の入会促進**
市内6カ所での説明会開催(10月~2月)と、公共施設へのパンフレット配置などを実施。その結果3月末現在の会員数は総会員数 390名(提供会員 192名・利用会員 198名)と1年間で80名増加した。(利用会員+61名、提供会員+19名)
- 2. 助け合いの活動合計: 2937時間(外出支援を時間換算)**
.....前年比 112%
内訳 {
 - ・外出支援: 1001回
 - ・家事援助: 520時間
 - ・庭の手入れ: 434時間
 - ・その他: 6時間
 - ・付添い同行: 353時間
 - ・犬の散歩: 327時間
 - ・カラオケ・パソコン: 97時間
- 3. 会員交流会**
5月と10月に事務所近接の公園で行う。毎回50数名の参加があり、日頃の活動の話題や、出身地、趣味などの話で盛り上がった。
- 4. 「介護の基礎」の研修会を実施**
4月15日に、ケアセンターにおいて、助け合い活動に必要な基礎知識と技術を修得するための研修会を開催。講師を江戸川大学講師・濱田竜也氏にお願いし、日頃の活動に役立てようと、提供会員26名が参加した。
- 5. 助成金で事務所整備の機器類を購入**
千葉県赤い羽根共同募金の分配金で、テーブル、書庫など各種事務所機器を購入することができた。

平成18年度 収支計算書 (H18.4.1~H19.3.31) (単位千円)

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
入会金・会費	95	事業費	3,716
活動収入	1,639	(預り金精算・雑 交遊費・広告費等)	
助成金	280	管理費	1,844
寄付金	203	(人件費・家賃・滞泊・ 事務用品費等)	
預り金	3,559		
その他	39		
当期収益計	5,815	当期支出計	5,560
前期繰越 収支差額	1,163	当期収益差額	255
		前期繰越収支差額	1,418
収入合計	6,978	支出合計	6,978

貸借対照表

(H19.3.31現在) (単位千円)

	項目	金額
資	現金・預金	1,939
	車両機器	353
産	資産計	2,292
負	借入金	750
	預り金(滞泊)	763
	未払い費用	601
債	負債計	2,114
資	繰越処分利益 (内繰越利益)	178 (29)
本	資本計	178
	負債資本合計	2,292

2007年度事業計画

今年度は、次の2項目を重点方針として活動します。

- ①提供会員の入会を積極的に促進する。
- ②流山市のアウトソーシングに応募。行政との協働を図る。

事務所が移転します。

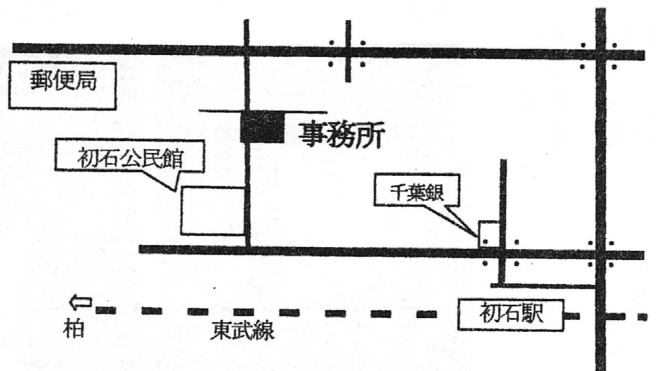
四月二十一日(土曜日)に「市民助け合いネット」の事務所が移転します。新しい事務所の場所は下記の地図のところです。

当会では、活動の拡大にともない現在の事務所が手狭になり、かねてから広い事務所物件を探していました。やっと見つかりました。

「新事務所」の建物は、持ち主の方が、私たちの地域社会貢献活動にご理解をいただき、ご厚意で、長年空き家だった住宅を特別廉価でお貸しいただけることになったものです。

これで、ますます増える活動へ適確に対応していくことができます。会員の皆様、ぜひ一度新しい事務所を見に来て下さい。

新事務所の地図



(所在地: 流山市西初石4-370-93)
(電話: 04-7153-5733(従来と同じ))

「会員交流会」

のお知らせ

今年度一回目の「会員交流会」を左記のとおり開催します。新しい仲間と共に楽しい時間を過しましょう。

日時: 五月十一日(日) 十二時
場所: 東初石二丁目公園 (旧事務所隣接)

◆会費・五〇〇円(おつまみを用意)

※飲み物は現場で販売します。